

家庭におけるICT機器を活用した学習支援コンテンツ等の紹介

【前提】

- ・ネット環境が整っている場所
- ・各家庭のタブレット端末、スマホ等を活用
- ・プリントアウトが必要なコンテンツもある

<官公庁等による支援サイト>

文部科学省「子供の学び応援サイト」

URL：https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm

経済産業省「学びをとめない未来の教室」

URL：https://www.learning-innovation.go.jp/covid_19/

上記2点は、主にリンク集として構成されています。教科だけでなく、情報モラルやプログラミング等のコンテンツもありますので、ご活用ください。

NHK「NHK for School」

URL：<https://www.nhk.or.jp/school/>

当サイトは、動画のクリップ集です。単元ごとの授業支援（動画）、教科書ごとの対応もできます。

○上記3点の活用例

自宅の端末等を利用して、コンテンツを視聴しながら学習の振り返りや予習をすることができます。

<教科書出版社による支援>

以下は、令和元年度に使用した教科書の出版社で、休校期間中の支援をしている出版社になります。カッコ内は支援のある教科です。プリント集や動画等が掲載されておりますので、過年度の振り返り等でご活用ください。詳細は各出版社のwebサイトをご確認ください。（五十音順）

教育芸術社（小学校：音楽、中学校：音楽）

URL：<https://textbook.kyogei.co.jp/library/>

帝国書院（小学校：地図、中学校：地理）

URL：https://www.teikokushoin.co.jp/textbook/elementary2019/2020_temporary_ws/index.html

東京書籍（小学校：国語、算数、中学校：数学）

URL：<https://www.tokyo-shoseki.co.jp/news/detail/155>

日本文教出版（小学校：社会、中学校：歴史公民）

URL：https://www.nichibun-g.co.jp/learning_support/

光村図書（中学校：国語、英語）

URL：https://www.mitsumura-tosho.co.jp/oshirase/shien_index.html

※各リンク先の情報は4月6日現在の内容です。

「学びの支援サイト」に掲載されている学習コンテンツ（抜粋）

東京都教育委員会ホームページ



動画教材

教科書を見ながら動画を視聴することで、学習内容をより深く理解することができる。

【掲載箇所】

「学びの支援サイト」内にリンクが貼られている「学習支援コンテンツポータルサイト」（文部科学省）に掲載

【コンテンツ名】 **NHK for school**

【教科等】

＜小学校＞ 社会、算数、理科、生活、体育、図画工作、家庭、英語、道徳、総合的な学習の時間

＜中学校＞ 社会、理科、技術、総合的な学習の時間

ドリル教材

動画を視聴した後に、学習したことが理解できたかどうかを確認するための問題に取り組み、学習内容の定着を図る。

【掲載箇所】

「学びの支援サイト」内にリンクを掲載

【コンテンツ名及び教科等】

東京ベーシック・ドリル

小1～中1：国語、算数・数学、社会、理科、英語

児童・生徒の学力向上を図るための調査

小5・中2：国語、算数・数学、社会、理科、英語

都立高校入学者選抜 学力検査

中3までの学習内容：国語、社会、数学、理科、英語

全国学力・学習状況調査

小6・中3：国語、算数・数学、理科、英語

※ その他、各教科用図書の出版社が独自にサイトを立ち上げ、ワークシートや音読教材等を掲載している。

● 家庭学習例（1）の具体的な事例

（動画教材） **NHK for school**

小3理科「電気が流れるつなぎ方」の動画を見る。

（ドリル教材） **東京ベーシック・ドリル**

小3理科「9-1 電気の通り道」の問題に取り組む。